

皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

お湯に浸かって、リノール酸エマルジョンフェイシャルケア

入浴中、角質細胞は水分をたっぷりと吸収し、まるでスポンジのように膨張します。この膨張した状態では、角質層のバリア機能が一時的に弱まり、物質が角質層内に容易に浸透します。

この特性を利用し、お湯に浸かって、リノール酸含有の合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品を使ってフェイシャルケアを行うと、以下のような効果が期待できます。なお、お湯に浸かりながらフェイシャルケアを行っても、汗と一緒にリノール酸が流れてしまうことはありません。

●効果

1. リノール酸の浸透: 入浴中の顔の角質層が柔らかくなり、リノール酸が効率よく浸透します。これにより、細胞間脂質のラメラ構造が修復・強化され、皮膚のバリア機能が向上します。
2. 保水効果: リノール酸はエモリエント効果があり、肌に柔軟性や滑らかさを与えます。入浴中に使用することで、肌の水分保持効果が高まり、肌がしっとり保たれます。入浴後の乾燥状態が解消します。
3. 刺激の軽減: 合成界面活性剤を使用しないことで、角質層のバリア機能を損なうリスクが減少します。これにより、敏感肌や乾燥肌の方でも安心して使用できるフェイシャルケアができます。
4. 長期的な肌の健康: 皮膚バリア機能が強化され、乾燥や刺激に対する耐性が向上します。これにより、健康で美しい肌を維持することができます。
5. 抗酸化作用: リノール酸には抗酸化作用があり、肌の老化を遅らせるスローエイジング効果が期待できます。
6. 炎症の軽減: リノール酸は抗炎症作用も持っており、肌の赤みや炎症を軽減するのに役立ちます。
7. 清潔・血行促進・リラックス効果: 温かいお湯に浸かりながらケアを行うことで、清潔・血行促進・リラックス効果が得られ、ストレス軽減にもつながります。